

鹿屋体育大学 東京サテライト キャンパス通信

令和元年10月31日

第 **102** 号

【発行】 国立大学法人鹿屋体育大学
東京サテライトキャンパス
ご質問、ご要望がございましたら、
お気軽にお問合せください。



10月は台風や大雨により、広い範囲で被害がありました。サテライトキャンパスは幸い被害はありませんでしたが、被害にあわれた皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

第102号では、大学院後期授業の開始、大学パンフレットの設置などについて掲載しております。

1

大学院の後期授業が始まりました！



授業の様子

東京サテライトキャンパスでは、大学院社会人コースとして、首都圏在住の学生が講義を受けることができるよう、テレビ会議システムを用いた遠隔授業や、録画した授業の動画を視聴できるような環境を整えています。

10月2日から、大学院社会人コースの後期の授業が始まりました。

後期は、サテライトキャンパス内では、「スポーツ科学ナレッジ・マネジメント演習」と「スポーツ心

理学特講演習」が開講し、そのほか、集中講義も開講予定です。

テレビ会議システムを用いた講義では、鹿屋で授業を受ける学生と、意見交換をする姿が見受けられました。

大学院社会人コースにご興味のある方は、本学入試係又は、サテライトキャンパスまでお問合せください。

2

港区立商工会館に、大学パンフレットを設置しました。

10月17日に、港区立商工会館に大学パンフレットを設置しました。東京工業大学キャンパス・イノベーションセンターに入居する大学は、毎年、それぞれの大学パンフレットを、港区立商工会館に設置させていただいており、今年入居した本学も、設置させていただく運びとなりました。これにより、港区内にて、本学のことをよりPRすることができます。

今後も、関東方面での、本学の広報活動に力を入れてまいります。



3

卒業生来訪



平野敬太さん

鹿屋体育大学29期生の平野敬太さんが、東京サテライトキャンパスを訪問してくれました。平野さんは鹿屋市役所の職員として、大学スポーツによる地域振興に携わっており、この日は、大学スポーツの振興に係るシンポジウムにて、情報収集のために東京を訪れ、空き時間での訪問となりました。平野さんは、鹿屋市職員と、本学OBの両方の立場から、鹿屋市と本学の発展のために業務に取り組んでおられます。

今後の益々のご活躍をお祈りしています！



港七福神めぐり

今回は、「港七福神めぐり」についてご紹介します。港七福神めぐりは、1933年に「麻布稲荷七福神詣」として発足し、戦争の影響で1940年に中断しましたが、1966年に「港七福神めぐり」として再開されました。港区では、七福神のほかに、全国でもめずらしい「宝船」の巡拝所を加え、宝珠院(弁財天)・熊野神社(恵比寿)・十番稲荷神社(宝船)・大法寺(大黒天)・麻布氷川神社(毘沙門天)・櫻田神社(壽老神)・天祖神社(福祿寿)・久國神社(布袋尊)の6社2寺で構成されています。期間は、毎年元旦から成人の日までです。港区にお越しの際には、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



国立大学法人鹿屋体育大学 東京サテライトキャンパス

〔開所時間〕 平日 9時 00分～17時 00分

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター 608室

TEL/FAX 03-5440-9066 E-mail satellite@nifs-k.ac.jp